

2012年度 感染管理実践者研修 基礎編

これから感染対策を始めよう、最新の感染対策を勉強したい、と考えている看護師を対象とした感染対策の基礎知識と技術修得のための研修です。演習では、受講者が各施設に持ち帰って使うことができる看護ケア時の感染対策手順書を作成します。研修期間中の個別相談への対応や研修終了後のサポート体制も充実しています。基礎編を修了された方はさらにステップアップのための実践編を受講していただくことができます。

- 研修概要: 必須コース 3 日間と選択コース(急性期領域・長期療養/在宅・外来・訪問看護)各 1 日の研修です。(必須コースと選択コース一つ以上を受講された方に修了証をお渡します)
- 研修日時: 必須コース 6 月 28 日(木)~6 月 30 日(土)
9:30~17:00(初日は 10 時開始)
選択コース 7 月 7 日(土)、7 月 21 日(土)、7 月 28 日(土)
10:00~16:00
- 研修会場: カリエンテ山口
- 募集人員: 100 名程度
- 参加費: 無料
- プログラム

必須コース	午前	午後
1 日目 6/28 (木)	オリエンテーション 講義 ・ 医療法・感染症法と行政の動向 ・ 感染対策実践者に必要な微生物の基礎知識	講義 ・ 感染対策の重要性と感染予防対策の基礎知識 演習 ・ 手指衛生と防護用具の着脱
2 日目 6/29 (金)	講義 ・ 洗浄・消毒・滅菌の基礎知識 ・ 清掃・廃棄物・リネンの管理 ・ 抗菌薬について	講義 ・ 職業感染防止対策 ・ 感染管理ベストプラクティス
3 日目 6/30 (土)	演習 (アドバイザー: 県内の感染管理認定看護師) ・ 感染管理ベストプラクティス (看護ケア手順書作成)	

選択コース	午前	午後
急性期医療施設 7/7 (土)	集中治療室における感染対策の必要性と具体的な感染防止技術	
長期療養施設・在宅 7/21 (土)	長期療養施設・在宅における感染対策の重要性と具体的な感染防止技術	
外来部門 7/28 (土)	外来部門における感染対策の必要性、外来、内視鏡室、透析室の感染対策の実際	

2012年度 感染管理実践者研修 実践編

基礎編を受講された方の中で、さらにリンクナースとして活動できる人やこれから感染防止対策加算2を取得予定の医療機関等で ICT の中心メンバーとなる看護師を育成します。感染症医や感染管理認定看護師など実践経験豊富な講師・アドバイザーが研修終了後もサポートし、受講者が自施設において困っている課題や優先度の高い課題について実践可能な具体策の立案・実践ができることをねらいとしています。

□ 研修概要:3 日間を 1 クールとし、2 クール合計 6 日間のコース
(2 クール修了者に修了証をお渡しします)

□ 研修日時: 1クール 8月23日(木)~8月25日(土)
2クール 9月13日(木)~9月15日(土)
9:30~17:00(初日は10時開始)

* 平成 25 年 2 月頃に取り組み実践後の報告会を予定しています。

□ 研修会場:山口県立大学 204 教室

□ 募集人員:50 名程度

□ 参加費:無料

□ プログラム

1クール	午前	午後
1 日目 8/23 (木)	感染管理ベストプラクティス 実践後の取り組み成果発表	自施設の感染防止対策上の問題点に関する グループ討議
2 日目 8/24 (金)	感染症の基礎知識 ・感染対策実践者が知っておくべき感 染症の診断、治療、予防に関する知識	抗菌薬の適正使用の基礎知識 ・耐性菌をつくらないための抗菌療法の基礎知識
3 日目 8/25 (土)	職業感染防止対策 ・針刺し血液曝露対策	職業感染防止対策 ・小児ウィルス性疾患・結核・感染性胃腸炎

2クール	午前	午後
1 日目 9/13 (木)	院内感染発生時の対応 ・基本的な対応と実践例の提示	院内感染発生時の対応 ・事例に沿った演習
2 日目 9/14 (金)	院内感染サーベイランス ・総論と実践例	感染管理実践者のためのコミュニケーション スキル
3 日目 9/15 (土)	感染管理活動の実際 ・手洗い指導、感染ラウンド、環境清 掃などの具体的な対策の実際	「自施設で取り組むべき感染対策」演習 ・受講者の施設の課題に応じた具体策立案に向け たグループワーク